地区別会議資料
(成東地区地域審議会)

成東地区地域審議会の経緯について 《第1期（平成18、19年度）》

成東地区は、地域審議会委員14名（公共的団体代表5名、学識経験5名、公募4名）で構成され、地域審議会を6回、その他勉強会等を3回開催した。

1. 開催経過

開催日		議 題	概要
H18. 7.21	第1回	・会長・副会長の選出について ・地域審議会運営要綱について ・今後の会議の運営について	・会長、副会長の選出 ・運営要綱の審議 ・総合計画審議委員（地域審議会代表）の選出 ・会議の有効運営のため、勉強会の開催を決定 ・会議開催前に質問事項提案書を提出
8.31	勉強会	テーマ ・地域審議会について ・財政状況について ・事務組織及び機構について ・公共的団体等について ・消防団について	
10.24	第2回	・山武市総合計画策定基本方針（案）について ・山武市総合計画策定スケジュール（案）について	・計画策定基本方針の説明、確認 ・計画策定スケジュールの説明、確認
11.16	説明会	説明事項 ・国保成東病院及び地域医療センターについて	
H19. 1.30	説明会	説明事項 ・山武市役所の組織改編について ・行政評価を活用した総合計画の策定について	
3.20	第3回	・平成19年度主要施策について ・山武市総合計画について	・平成19年度主要施策の説明、確認 ・新市建設計画主要施策の説明、総合計画にお

			ける主要施策概要の説明、確認 ・各委員による成東地区に関する意見、要望
4.26	第4回	・「成東地区におけるまちづくり」	・各委員の意見、要望の確認 ・成東地区地域審議会意見書の検討、調整 ・総合計画専門部会の説明
5.9	第5回	・「成東地区におけるまちづくり」その 2	・成東地区地域審議会意見書の検討、調整
H20.1.24	第6回	・山武市総合計画(原案)について	・山武市総合計画(原案)の説明、審議、確認

H19.5.15 成東地区地域審議会からまちづくりにあたっての意見書が各委員の意見をもとに数回の審議をかさね提出された。

2. 継続審議事項

- ・第6回会議において、山武市総合計画における実施計画の説明が求められている。

平成19年5月15日

山武市長 椎名 千収 様

成東地区地域審議会
会長 實川 征吾

意見書

成東地区地域審議会は、平成18年7月21日の発足から5回の会議を開催し、新市のまちづくりにあたり成東地区の状況、課題について慎重に審議いたしました。この結果を踏まえ、成東地区地域審議会として別紙のとおり意見書を提出します。

別 紙

成東地区地域審議会意見書

1. 成東駅北側の整備について

成東駅北側については、昭和 40 年代に大手不動産業者による買収が始まり、その後、幾度か開発の動きがありましたが事業化までは至ってはおらず、現在までの約 35 年間、荒廃した状態のままであり、また、関係者（地権者等）によると、現時点では事業化の動きはないとのこと。

現在の状況のまま放置しつづけることは、商業活性化・市税問題など成東地区の資産としての価値が損なわれている状況ではないかと思受けられます。

成東駅を含めた駅周辺地域の活性化を図るためにも、この地域における道路等の生活基盤の整備が必要と考えます。なお、地元地権者については、駅北側の開発に対して、大方の同意が得られているとお聞きしております。

成東駅北側の整備をおこなうことにより、人口の増加・雇用の促進など、さらには駅舎の橋上化、ホーム延伸などに結びつくものと考えられます。成東駅を中心とした商業圏を形成することが、将来の山武市の発展に寄与するものと考えられますので、この成東駅北側を含めた駅周辺地域の総合的な整備を重点的に推進くださるよう提言します。

2. 郷土資産を利用した観光振興及び地域住民の健康増進について

私たちが住んでいる成東地区には、伊藤左千夫の生家を始めとした名勝、遺跡、伝統、文化だけではなく、里山や棚田など自慢できる多くの自然が存在します。

この郷土資産を個々で活用するだけでなく、点から線へといくつもの資産をつなぎ合わせることで、成東地区のさらなる観光振興を求めたいと考えます。

ここで提案したいのが、いろいろな観光資源を遊歩道でつなぎ、安全で、楽しく巡ることが出来る街として、多くの方々が成東を訪れていただけるよう整備していただきたいと

考えます。また、現在メタボリックシンドローム（生活習慣病）の改善は、食及び運動することが大切と聞いております。医療費の削減を図るうえでも、ウォーキングやサイクリングなどに利用することもでき、これからの高齢化に対し、健康な体づくりということが注目されています。安全、安心の身近な遊歩道として利用できるものを求めるものです。

整備にあたっては、従前から事業化されている「駅からハイキング」にも併せて利用できるルートを検討していただきたいと考えております。

3. 成東海岸の駐車場整備について

成東海岸は、有料道路等の開通、又県下でも有数なきれいな海として、数多くの方々が訪れています。

平成 13 年より成東海岸は、駐車場を有料化しており、その収入により海岸整備をおこなってきているところです。現在、約 6 h a の区域を駐車場として利用していますが、舗装整備がおこなわれているのは、6 0 0 m²程度であります。負担している利用者へのサービス向上からも負担に見合った施設提供を行なうことが将来の海水浴客の増加にもつながると思いますので、駐車場の舗装整備の計画を立てすみやかに実施していただき、成東海岸のイメージを確保するためにも適切な対応をお願いします。

4. 成東地域の医療体制について

今、医師不足による医療問題が全国的にも高まっております。

成東病院も昨年 4 月、医師不足による診療科の閉鎖など大混乱が生じ、地域住民は不安のどん底にありました。幸い、その後、閉鎖された診療科は、関係者の努力により最小限ではありますが、診療が再開されたことは大変喜ばしいことです。

しかしながら、昨年以前の国保成東病院が私たち住民に安心安全な医療をしっかりと守っていただいたことからすれば、医療体制の大幅な変遷があったにせよ、現在の地域医療に対し、地域住民は危機を感じています。特に救急医療については、どの病院で受け入れて

もらえるのかが大きな不安となっています。

山武市を始め、各市町では山武地域の医療問題を最重要施策として位置づけ、ご苦労されていることは十分承知をしております。地域住民が安心して住むことができる医療施設を確保していただくためにも、国保成東病院の健全な運営体制と地域における充実した救急医療体制について一刻も早い確立がなされるよう提言します。